

ご自宅に飲み残したお薬、  
ありませんか？

お薬(やく)のアレコレ  
お役にたちます！

# お薬(やく)たち バック



お薬(やく)たち  
大切に  
くすりも



薬剤師が  
薬の調整を行い、  
医療費削減に  
繋がります

※「お薬(やく)たちバック」は、  
障がい者アーティスト PAIKKA さんのデザインです。

## 配布対象

継続してお薬を服用しており、節約バッグ運動に参加できる患者様  
●お薬手帳に「お薬(やく)たちバック」参加シールを貼ります。

お薬(やく)たち！

1

飲み残し薬を  
入れて薬局へ  
持参！

医療費削減に  
貢献！

お薬たち  
バック

お薬(やく)たち！

2

「お薬手帳」  
専用ポケット  
付き！

一緒に収納、  
管理上手！

お薬  
手帳

お薬(やく)たち！

3

小さく畳めて  
持ち運びに  
便利！

雨の日でもお薬が  
濡れにくい！

お薬



再生PET使用

SDGs(持続可能な  
医療の実現に向けて)



医療費削減

薬剤師が薬の調整を行うことで  
医療費の削減につながります。

R4 大分市薬残薬調査薬剤削減額:57万4723円 (調査期間 R4.10月~R5.2月 ※5か月間/調査参加人数 199人)

公益社団法人 大分市薬剤師会